

# 広報 ぬまた

# 3月号

2013.3.28 No.567

## みんなのうたごえで復興支援



3月9日（土）町民会館で開催された おんがくの集い

### 今月の主な内容

- ★おんがくの集い・・・2
- ★輝け雪のまちフェスタ・・・4
- ★Topics・・・5
- ★まちのニュース・・・6
- ★農地・水事業・・・13
- ★ふれあいINFO・・・14
- ★沼田消防から（消報）・・・16
- ★沼田警察署から・・・17
- ★生涯学習ゆめつくる・・・18
- ★図書館から・・・19

町の公式ホームページにおいて、まちのニュースが随時更新されており、いち早くご覧になれます！

また、フェイスブックの公式ページも公開されていますので、町ホームページにある右記のボタンをクリックしてご覧ください。



沼田を代表するシンガー勢揃い!?  
おんがくの集い♪

町内のコーラスグループ「歌声サークル」(市橋静代代表)主催の「おんがくの集い」が、3月9日(土)町民会館で開かれました。歌声サークルは過去にも違った形で、東日本大震災復興支援イベントを開催しており、今回は、沼田町で近年に無い形の音楽イベントとなりました。会場は、当初用意していた300席が埋まり、急遽50席追加するなど盛況で、町民等の復興支援への思いが伝わるイベントとなりました。



第一部では、沼田中学校の長野時敏校長が、沼田町開拓の祖、沼田喜三郎翁の一生を漫画や写真などを使いスライドに映し出して、やわらかいわかりやすい口調で解説。沼田家の子孫で江別市在住の沼田忍さん(81)を紹介すると、二人で童謡「ふるさと」をハモリながらしみじみと歌い上げました。



名曲「青い山脈」を歌う金平町長



郷古社会福祉協議会長



杉本町議会議長



葛西商工会事務局長



大西JA北いぶき地区代表理事  
&石脇沙千子さん



消防ラップ隊



田中幼稚園長



ライオンズクラブ並木健さん



厚生病院木村事務長



厚生病院大野技術長



沼田町商工会女性部



沼田保育園



よにんがかり

第二部では、金平町長や杉本議長、町内各団体の代表等が、カラオケやギターの弾き語りなどを披露。会場に訪れた約350名から大きな歓声と拍手が湧きあがり会場は盛り上がりました。

最後は、吉住淳男商工会長が14年前に作詞し、今回、沼田消防の吉川博幸消防士が作曲した「マザータウン」が、商工会女性部や「ドリーミー♥キッズ・ぐらんま」により披露され、大きな拍手を浴びました。

このイベントを企画した歌声サークルの市橋代表は「準備は大変だったけれど、多くの人に協力してもらい実施でき、こんなに多くの人に来てもらえて感動しています。会場で配布したアンケートには『楽しかった。またやってほしい』との記載が多くあり、また、2年後パワーアップして開催したい」と語っていました。



3月12日(火)、市橋代表から金平町長へ寄付金が手渡されました。



第3部でギタープレイを披露した、札幌在住のプロギタリストの谷本光氏

# 雪と友だちな2日間



## 輝け雪のまちフェスタ2013



3月9日(土)から10日(日)の2日間、輝け雪のまちフェスタ2013(実行委員会主催)が開催されました。多くの人に雪に親しんでもらおうと、町商工会青年部、北いぶき農協青年部沼田支部、町役場青年女性部が実行委員会を立ち上げ、今年で11回目の開催となります。

今年は規模を拡大し、場所を駅前のとむむ広場から旧中学校グラウンドに変更。長さ約50mの滑り台では、タイヤチューブに乗って滑る子どもたちが「きゃー!」と大興奮しながら何度も滑っており、今回から常設されたスノーモービル体験では「速い!速い!」

と楽しそうな子どもたちの声が響きました。

2日目には、雪合戦大会を開催。町内外からチームが駆け付け、雪が降る中、白熱した試合を繰り広げていました。

また、両日ともにミニゲーム大会が開催され、カプセルを探して景品をもらおう「お宝さがし」や、台に乗って綱を引き合う「雪中綱引き」など、それぞれ盛り上がりを見せまっています。

天候には恵まれませんでした。来場者たちは思い思いに雪と戯れていました。

より身近な役場職員に…

## 地域担当職員制度開始!

町民と行政との協働のまちづくりに実践するため、情報の共有と収集、地域活動の助言、課題解決および地域の活性化を図るため、平成25年度より「地域担当職員制度」がスタートします。

この制度は、町内各行政区に役場職員を3名程度配置し、その職員が地域住民と行政のパイプ役となり、地域で抱える問題を共に解決していこうとするもので、また、地域の「生の声」を直接行政に反映させ、「協働のまちづくり」の強化も図ろうとするものです。

地域担当職員は主査職以上の役場職員が担当。依頼があった場合、行政区の会議・行事などへの参加や、行政情報などの提供と地域要望の収集など行政と地域の情報共有、行政区内での課題解決のための意見提言などの用務を行います。冠婚葬祭の手伝いや、行政区内の



※写真はイメージです。

職員が行政区とのパイプ役になります!  
気軽に地域担当職員を頼ってみてください。

書記・会計などの役員業務は、地域担当職員の用務対象外となります。

平成25年度より始まる地域担当職員制度は、更なる身近な行政になれるよう取り組んでいきますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

問い合わせ先は役場住民生活課(電話35-2115)まで。

北空知管内では初めて!

## ほたる館の運営が新たなスタイルで始まります!

新年度から「ほろしん温泉ほたる館」の運営が、町の第3セクター(株)沼田開発公社から、給食サービスやカラオケなどの事業を全国で展開するシダックスグループに変わります。

新しい指定管理者は、本社を東京都調布市に有する「シダックス大新東ヒューマンサービス(株)」。北空知管内で第三セクターではない民間企業が温泉施設の運営を行うのは初めてのケースで、指定管理期間は5年間となっています。

そもそも指定管理者制度とは、それまで地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営を、株式会社をはじめとした営利企業・財団法人・NPO法人・市民グループなど法人その他の団体に包括的に代行させることができる制度のことです。

町は平成24年12月末から指定管理者の公募を開始。公募企業への現地説明会や施設見学会を実施し、選定委員会を3回行い、入念な審査を経た後、2月22日の臨時議会で可決されました。



4月からシダックスグループが運営するほろしん温泉ほたる館

シダックスグループは留萌管内苫前町の「とままえ温泉ふわた」とや小清水町の「ふれあいセンター」など、道内で同様の温泉施設運営の実績があり、これまでの経営経験を活かして、「町産野菜バイキングのランチツアー」などで札幌圏や旭川圏などの都市住民を積極的に呼び込む計画で、町も交流人口増に大いに期待を寄せています。

# まちのニュース

Numatatown News

まちのニュースは、沼田町公式ホームページからでもご覧になれます。Facebook ページもありますので、こちらもご利用下さい。

## 道外視察の成果を報告

### 沼田町議会議員セミナー報告会

沼田町議会の総務民教常任委員会（高田勲委員長）と産建福祉常任委員会（絵内勝己委員長）の両委員会が、所管している事務調査のために道外視察研修を実施。その実施結果を広く関係者らに報告し、今後の行政施策に反映させようと、2月7日（木）に「沼田町議会議員セミナー報告会」を開催し、約50名の関係者らが集まりました。議員セミナーを行うのは、4年前の開催以来2回目のことです。

両委員会はそれぞれ主題を設け、総務民教常任委員会は「地域防災について」と題し新潟県柏崎市などを、産建福祉常任委員会は「福祉環境（高齢者福祉対策）について」とテーマを設定し愛知県北名古屋市などを視察しました。

総務民教は久保元宏副委員長、産建福祉は鶴野範之副委員長がそれぞれスライドを使いながら説明。久保副委員長は「地域防災は『まちづくりそのもの』であると思った。住民、行政、議会、その他機関が横串で意思疎通を図らないといけない」と話し、鶴野副委員長は「今後の高齢者福祉には、在宅サービスの充実のほかに、起業者の育成と支援が必要であると感じた」と報告し、参加者は真剣に耳を傾けていました。



## 児童と高齢者のふれあい

### 民生委員児童委員協議会「世代交流ふれあいサロン」

2月7日（木）、沼田町民生委員児童委員協議会（須網賢一会長）が、沼田小学校6年生28名と高齢者生きがいデイサービスの利用者15名の世代間交流事業を実施。「世代交流ふれあいサロン」と題して沼田小学校で開催されました。

同協議会の高齢者・生活保護福祉部門が事業主体。多目的室に集まると、町職員担当者から「民生委員児童委員とは？」と説明があり、その後、6グループに分かれて交流を実施。民生委員が仲介役となり、児童と高齢者がカルタと「7ならべ」や「ババぬき」などのトランプで思い思いに遊び、カルタは白熱した展開に、トランプはのんびりとした雰囲気それぞれ楽しんでいる様子でした。

交流会後は全員で給食を食べ、和気あいあいとした交流会となりました。



## ウィンタースポーツを満喫！

### 第14回高穂スキー場まつり

毎年恒例となっている、町体育協会（高田勲会長）が主催する「第14回高穂スキー場まつり」が、2月11日（月）に開催されました。

この日はスキー大会の開催や無料レッスンが行われたほか、リフトが無料開放され、親子連れのスキーヤーやスノーボードを楽しむ来場者で賑わいを見せ、ちびっ子向け企画の「尻滑り大会」なども盛り上がりを見せていました。

また、今シーズン購入した圧雪車の試乗体験が企画され、子供たちを中心に人気を集めていました。

昼食にはアツアツの豚汁が来場者に振る舞われ、たっぷりに入った具を来場者たちは美味しそうに頬張っていました。





## スノッピカードで商店街を元気に！ 購買力向上対策講習会



2月14日（木）、沼田町ポイントカード会（坂本久和理事長）がポイントカードを利用した購買力向上対策を狙った講習会を開催しました。

この講習会はポイントカード会が発行しているスノッピ新聞が100号を越え、一度原点に戻り見直そうと企画され、沼田町の商工会員のほかに、北空知の町商工会にも声を掛け、約30名が参加しました。

講師にはポイントカード事業に精通し、沼田町が8年前にポイントカードを導入する際に携わっていた、(株)イングシステムの有働優氏を招き、各市町村でのポイントカード事業の

取り組みを紹介。商店街全体を100円ショップの様にする「100円商店街」や、大手企業との差別化を図るための行政との連携事業などを、様々な事例について話し、参加者たちは真剣に耳を傾けていました。

## 毎年恒例！各地の名酒勢ぞろい！ 第15回全国地酒まつり



毎年恒例となった、ほろしん温泉ほたる館の「全国地酒まつり」が、2月15日（金）ほろしん温泉ほたる館で開催されました。

今年で15回目となったこのイベントは、全47種類の日本酒や焼酎、リキュールなどが用意され、また、テーブルに並べられた料理も十分で、会場に訪れた約200人の来場者は「次はこれを飲んでみよう」と次々に盃を空にしていました。

抽選会やじゃんけん大会なども行われ、会場からは大きな歓声があがっていました。

## 大豆からの手作りの美味しさ実感！ 第6回豆腐づくり講習会



2月16日（土）町健康福祉総合センターふれあいの調理室において、町教育委員会が主催、農家の主婦6名で組織された農天氣の会（藤村富士子代表）が主管の豆腐づくり講習会が開催されました。

「地元食材を採れた場所で食べる事が、栄養価が高く味もおいしい。それを実感して欲しい」との農天氣の会のメンバーの思いから、今年で6回目の開催。今回は11名が参加しました。

まず始めに農天氣の会のメンバーが豆腐づくりを実演。原材料の大豆から作る1からの作業に参加者も興味津々。一通りの流れを確認して参加者も豆腐づくりを開始。豆腐のほかにも「変わりチラン寿司」など他3品も調理し、参加者は自分たちで作った豆腐料理などに舌鼓をうっていました。

消防団員の技術向上のために！

## 普通救命講習会

2月20日（水）、沼田消防団（渡辺健三団長）が主催する普通救命講習会が町生涯学習総合センターゆめっくるで開催され、団員を始め深川地区消防組合沼田支署の職員らが参加しました。

この講習会は、消防団員の救命技術の向上を図ろうと毎年実施しており、今年は21名が参加しました。

参加者は深川地区消防組合沼田支署の職員の指導の下、AEDを使用した心肺蘇生法や、喉に異物が入ってしまった時の取り除き方などの知識や技術を再確認。団員らは真剣な様子で講習を受けていました。



木について学びました

## 沼田地区間伐講習会

山林所有者や事業者を対象とした空知地区指導林家連絡協議会等が主催の沼田地区間伐講習会が、2月22日（金）東予地区で開催されました。

参加した約30名が、共成地区活性化センターに集まり、担当者から間伐の必要性や「森林をしっかりした物にすると温室効果ガスの吸収機能の向上につながり、地球温暖化の防止に貢献する」など、地球を守ることにつながるといふ貴重な話を伺いました。

その後参加者は、東予地区の中村保夫さんが所有する山林にそれぞれ車で移動し、空知総合振興局森林室の担当者から植栽されている「トウヒ」の本数の数え方などの説明を受け、今後に向けて知識を深めました。



やさしさあふれる見守りを

## 沼田町福祉委員連絡協議会総会・役員会

2月26日（火）ほろしん温泉ほたる館で沼田町福祉委員連絡協議会（郷古一会長）の総会及び役員会が開催され、各行政区から選出された福祉委員ら関係者約40名が集まりました。

総会では、決算報告と新年度の予算案、役員改選等について話し合われました。役員改選では、長年、会長を務めた郷古会長が今期をもって退任し、後任に現副会長の大堀信義氏が就任することが決まり、副会長には再任の嶋貫玲子氏、新任の吉川勝氏が選出されました。

総会後の研修会では、講師に役場保健福祉課の吉田憲司課長を招き、「地域福祉力の向上をめざして」との題目で研修が行われ、1月3日の猛吹雪の際に「電話などで安否確認を行ったが、耳が遠くて電話に出られなかったり、ヘルパーが訪問するのを老人が忘れて行方がわからなくなってしまうなど、独居者全員の身元確認が難しいことがわかった。しかし、近所の人が玄関を除雪するなど、ご近所同士がお互いを助け合っていて、近所付き合いの大切さを実感した」と、自身の経験から来る地域福祉の重要性を話し、関係者らは真剣な表情で話しに聞き入っていました。



## リラックスして運動しよう！ リラクゼーション運動教室



3月1日（金）、町健康福祉総合センターふれあいのすこやかホールで、町内在住の女性を対象としたリラクゼーション運動教室が開催されました。

適切な運動指導から受けることで、「つらい」「苦しい」などの運動に対するイメージを払拭し、運動習慣の定着を図ろうと町保健福祉課が企画しました。

会場には20名ほどの女性が集合。松野友迪健康運動指導士がテニスボールやラダーという梯子型の運動器具などを使い簡単な運動を指導。「リラクゼーション運動」なので、辛い運動などはなく、参加者もリラックスした雰囲気、手軽な運動を楽しんでいる様子でした。

## 個人情報トラブルにならないために… はあとふる沼田研修会



3月2日（土）、見守りが必要な方を町内会単位で見守るシステムを構築しようと平成22年度に設立した、高齢者等見守りサポート事業「はあとふる沼田」が、町内会や民生児童委員などの関係団体に呼びかけて研修会を実施し、約60名が参加しました。

講師には、昨年と同様に札幌・石川法律事務所の石川和弘弁護士を招き行われ、テーマである「町内活動と個人情報」について約90分講演。「情報は利用目的によって扱い方が変化する」など、石川弁護士の説明に参加者は聞き入っている様子でした。

## みんなで楽しくお食事会 高齢者の気軽な寄合所「のぞみ会」



おおむね65歳以上の高齢者が家に閉じ籠もらないようにと、毎月第一月曜日に開催されている「のぞみ会」が3月4日（月）に実施されました。

のぞみ会は、町内の女性有志団体「のぞみサークル」（藤村富子代表）が主催し、自主的に高齢者の為の寄合所として開催。この日は、桃の節句の次の日ということもあり、それをイメージしたお食事会を実施。のぞみサークルのメンバーがお手製の「ちらし寿司」などを作り、参加者と食事会に駆け付けた金平町長に振る舞い、歓談しながら料理に舌鼓を打っていました。

のぞみサークルの藤村代表は「おおむね65歳以上の方であれば、どなたでも参加大歓迎。色々な企画を用意しているので、友人を誘って気軽に参加してほしい」と、高齢者に参加の呼び掛けを行っていました。

今、巷で人気です！

## 大人の工作教室「エコクラフト教室」



3月5日（火）、町図書館で「大人の工作教室」が開催され、15名の方が参加しました。

図書館では、毎月、子ども向けの工作教室を開催していますが、大人向けに工作教室を開催するのは初めてのことです。この日は、市内1東の田中幸江さんら4名を講師として招き、手芸用の紙バンドやクラフトバンドを編んでバックやかごなどを作ったりする「エコクラフト」に挑戦しました。田中さんは約2年前に知人からエコクラフトを教わってから趣味で作品を作り続けており、今回の大人の工作教室開催にあたり講師を引き受ける運びとなりました。

今回は初心者でも作りやすい「小物入れ」を、参加者がそれぞれ作成。子ども連れの参加者のために託児スペースも設けられ、参加者は講師の指示を仰ぎながら真剣な手つきでエコクラフトに挑んでいました。

## 北いぶき農協沼田支部女性部が部員研修会 春作業に向けての運動講座



3月5日（火）、北いぶき農業協同組合沼田支部女性部（渡辺智子支部長）が部員研修を実施しました。

この部員研修は、毎年、春前と秋頃の2回実施しており、今回は、冬の間に硬くなってしまった体をほぐし、農作業中のケガを予防するのを目的に「春作業に向けての運動」と題して、町保健福祉課の松野友迪健康運動指導士を講師に招いて開催されました。

集まった部員は26名。「後出しジャンケン」などの簡単なレクリエーションなどで体を温めながら、ストレッチポールという健康器具を使った本格的なエクササイズまで、約90分、じっくりと体を動かしていました。

渡辺支部長は「冬の間は家に籠りがちだったので、春の農作業前に体を動かす良い機会になった」と話し、運動を終えた参加者から充実感が伺える研修会となりました。

## 沼田町監査委員より 定期監査の報告

去る、2月12日から15日までの4日間、沼田町監査委員による、沼田町会計の定期監査を行いました。

これは、地方自治法第199条の規定より、沼田町のお金が住民のために最小の経費で最大の効果を上げるよう効率的に使われているかなどを監査するもので、更に各課（各委員会）の事務・事業の執行状況についても併せて監査したものです。

結果、1月末現在におきまして平成24年度の事業執行及び財務事務等全般について、適正に執行されていることを報告させていただきます。

沼田町監査委員 金子幸保  
" 渡邊敏昭

# 御祝

いつまでもお元気！  
長寿祝金（百歳上寿）贈呈式

3月6日（水）、町特別養護老人ホーム旭寿園の入所者2名が百歳を迎えた事をお祝いし、町から2名に対して長寿祝金の贈呈が行われました。

この日、お祝いを受けたのは大正元年10月24日生まれの樋掛さんと、大正2年2月2日生まれの木村サタ子さんの2名。金平町長から2人に賞状と花束、長寿祝金が贈られると、樋掛さんは何度も確認するように賞状に目を通し、「おめでとう」の呼び掛けに笑顔で答えていました。また、今年の1月にも大正元年12月31日生まれの當野ハナさんが百歳の長寿祝いを受けており、今年度、旭寿園では3名の方が百歳を迎えるおめでたい年度となりました。



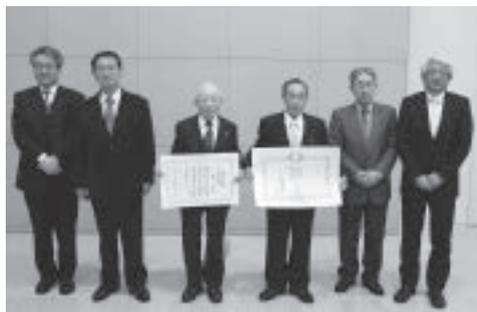
# 表彰

旭日双光章・  
北海道社会貢献賞伝達式

3月7日（木）、ふれあいのすこやかホールにおいて、旭日双光章及び北海道社会貢献賞の伝達式が行われました。

旭日双光章を受章したのは、元町議会議長の上机榮氏。上机氏は昭和50年から平成7年までの5期20年、沼田町議会議員として在職し、議会議長を歴任するなど、その功績が称えられ、旭日双光章受章の運びとなりました。北海道社会貢献賞を受賞したのは、橋場守氏。橋場氏は昭和42年に町議会議員に初当選し、その後、合計9期36年議会議員として尽力し、その功績が称えられ、北海道社会貢献賞受賞の運びとなりました。

伝達式では、空知総合振興局地域政策部の佃昇部長より、上机氏には内閣総理大臣から勲章などが、橋場氏には北海道知事からの表彰状がしっかりと手渡されました。



# 寄付

J A北いぶき女性部沼田支部  
町老人ホームにタオルを寄付

J A北いぶき女性部沼田支部（渡辺智子支部長）の新役員が、新役員の挨拶と雑巾用タオルを寄付するため2月6日（水）町長室を訪れました。雑巾用タオルは毎年寄付をいただいているもので、今回も部員68名から約百枚の寄付をいただきました。

新役員の挨拶のあと、金平町長との懇談の後継者対策等の会話が弾み、町の特産品については「町農産加工場のケチャップがおいしい。料理で使うというより、素材が良いので、そのまま何かに付けて食べている」との話に、金平町長が「おいしいケチャップなどを作るためにトマトを皆さんに作付してもらいたい。そして、いろいろなアイデアを教えてください」と笑顔で答えていました。

今回いただいた雑巾用タオルは、老人ホーム和風園、特別養護老人ホーム旭寿園などで使わせていただきます。



# 除雪ボランティア

## 除雪で地域貢献活動

### 宮脇大木建設㈱

2月9日(土)、岩見沢市に本店を置き沼田に事業所があった宮脇大木建設株式会社(里館幹雄代表取締役社長)が恵比島地区の高齢者の住宅の除雪ボランティアを行いました。

宮脇大木建設㈱は、毎年、沼田町への地域貢献活動として除雪ボランティアを行っており、今年も同社職員18名が3班に分かれ恵比島地区の3カ所で作業にあたりました。

除雪作業を見守っていた、住宅に住む方は「自分でやろうと思ったけど断念した。本当に助かった」と、嬉しそうに話していました。



## 硬くなった雪に一苦勞…

### 役場青年女性部と沼田中学生

2月9日(土)、沼田町役場職員組合青年女性部(大山勇太郎長)と沼田中学校(長野時敏校長)

の生徒が協力して公営住宅の除雪ボランティアを実施しました。

この日は役場青年女性部が10名、中学生が16名と教師が4名の計30名が集合。それぞれ4ヶ所の持ち場に分かれて作業を

行い、硬くなった雪に苦戦しながらも、窓透かしなどに約2時間汗を流しました。

除雪を行った住宅に住む方は「雪で窓が隠れていたけど明るくなって嬉しい。本当にありがたう」と感謝の気持ちを作業していた人たちに伝えていました。



## 雪の多さにビックリ!

### 沼田自衛隊

2月11日(月)、陸上自衛隊沼田分屯地(岡本斉司令)が、町内の独居高齢者住宅の除雪ボランティアを実施しました。

自衛隊は地域貢献活動の一環として、今年初めて除雪ボランティアを企画。この日は雪で覆われてしまった独居高齢者の住宅を3名で除雪。段差になっていた玄関先をきれいに行ったり、隠れてしまっていた窓を出したりと、氷点下の中、汗を流して作業していました。

除雪ボランティアを企画した担当者は「すごい雪の量でびっくりした。今後も除雪ボランティアをどのように行っていくか検討していきたい」と話していました。





# 農地・水保全管理支払事業 「とんぼの未来・北の里づくり対策」活動実施中!

## ◆「とんぼの未来・北の里づくり対策」とは?

高齢化や過疎化が進行している中、農地や水路などの維持管理や、農村の自然環境・景観を保全していくことが困難になってきています。

このような状況の中、平成19年度から農業者が中心となり、地域ぐるみで水路などの草刈りや周辺の美化などといった効果の高い共同活動と、農業者ぐるみで行う環境に優しい先進的な営農活動を支援する「農地・水保全管理支払事業」が実施されています。

北海道内では、この事業を「とんぼの未来・北の里づくり対策」という愛称で活動を行っています。



## ◆沼田町での取り組み

沼田町では、この事業が開始された平成19年度から、町全体を東西2地区の活動組織に分け、農業者・非農業者の協力のもと、様々な共同活動を実施しています。



西部地区活動組織  
(用水路草刈り)



東部地区活動組織  
(水路の泥上げ)

## ◆交付対象農用地面積

【単位/面積：a・交付金額：千円】

| 東部地区活動組織<br>(旭穂台、高穂、更新、共成、東予) |         |        |
|-------------------------------|---------|--------|
|                               | 面積      | 交付額    |
| 田                             | 148,903 | 37,970 |
| 畑                             | 33,019  | 2,971  |
| 合計                            | 181,922 | 40,941 |

| 西部地区活動組織<br>(沼田南、中央、北竜、北竜3、幌比里) |         |        |
|---------------------------------|---------|--------|
|                                 | 面積      | 交付額    |
| 田                               | 138,809 | 35,396 |
| 畑                               | 51,257  | 4,613  |
| 合計                              | 190,066 | 40,009 |

※交付単価 田 2,550円/10a 畑 900円/10a

## ◆共同活動の内容

- ①生産資源向上活動  
農地・開水路・農道の点検や草刈り、砂利補充、きめ細やかな雑草対策等、点検活動から実践活動までを行っています。
- ②環境資源向上活動  
施設等の定期的な巡回点検・清掃、水田の持つ貯留機能向上活動等を行っています。

お問い合わせ先 東部・西部地区活動組織事務局【電話35-2775】  
役場農業振興課【電話35-2114】

# ふれあい Infomation



TEL 35-2120

## 妊娠中の生活

お腹の中の赤ちゃんが元気に育つために**一番大切なのは胎盤**です。**たばこやお酒は胎盤を傷つけて**しまい、**酸素や栄養**が赤ちゃんに**届かなくな**ってしまいます。‘少しくらい’と飲んだお酒や服についたたばこの臭いも、小さな赤ちゃんにとっては**‘猛毒’**に…。お腹の中の赤ちゃんを守るために、丈夫な胎盤を作るために、ご家族の方も含めて**たばこやお酒の習慣を見直しましょう！**



2月のマテニティクラブでは、妊娠期の生活について学び、会話も弾みました♪



**主菜**  
肉・魚・卵・豆腐など

**主食**  
ご飯・パン・麺類など

**副菜**  
野菜・海草・きのこなど

「**主食・主菜・副菜**を整えてバランスよく」と言われている妊娠中の食生活ですが、現代の日本人の食生活は妊婦さんに限らず野菜等の**“副菜”**や牛乳・乳製品等の**“カルシウム”**の摂取が不足していることが分かっています。妊娠して慌てて食生活を見直すのではなく、今後妊娠の可能性のある方も日頃から食べ合わせを意識し、より健康的に妊娠期を過ごし出産後の育児に備えることが重要です。今一度、家族全体で日々の食生活を振り返り**主食・主菜・副菜**の三本柱を確認しましょう！

## あんしんボタン冷蔵庫に入っていますか？

町では 65 歳以上の町民の方へ、安全で安心な暮らしを守るため、「あんしんボタン」を無料で配布しました。

あんしんボタンは、救急時・火災などのような「何かあった時」に自分の情報（かかりつけ医・服薬状況など）をいち早く消防隊員・医師などに知ってもらうため、氏名やかかりつけの医療機関を記載した「あんしんカード」や薬などを処方された時にもらう説明書、健康保険証のコピーなどの情報を保管するボタンです。

「あんしんボタン マグネットシール」（冷蔵庫用）と「あんしんボタンシール」（玄関用）を貼り、ボタンは冷蔵庫で大切に保管してください。



玄関及び冷蔵庫に貼ってください。



必要な情報を記入し、冷蔵庫に保管してください。

※あんしんボタンに入れる保険証のコピーが必要な方は、無料でコピーいたしますので、お申し出ください。

あんしんボタンに関するお問い合わせは…  
保健福祉課福祉グループ  
電話 35-2120

今月は、意外と人は見ている二の腕のための

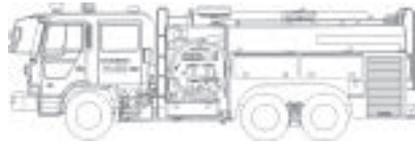
### ★二の腕の筋トレ★

を紹介します。

二の腕の筋トレは、女性が悩む「ふりそで」を落とすのに効果的です。運動は大きく呼吸をしながら、ゆっくり5～10回を目安に行います。肘や肩に痛みがある場合は無理しないようにしましょう。



【保健福祉課健康グループ 健康運動指導士 松野】



# 消防報

深川地区消防組合  
 深川消防署  
 沼田支署予防担当  
 TEL 35-2050

## 春の火災予防運動が始まります！

4月20日から30日の期間、春の火災予防運動が始まります。

この運動は、空気が乾燥し強風が吹くなど火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

沼田消防では期間中、次の行事を実施しますので、皆様のご協力をお願いします。

- ① 期間中夜9時にサイレン吹鳴
- ② 防火対象物の立入検査
- ③ 消防団出動訓練
- ④ 全町防火パレード
- ⑤ 学校、事業所等での避難訓練の実施
- ⑥ 夜間車両巡回



全国統一防火標語



**消すまでは 出ない行かない 離れない**



## 地域の防災ボランティア 消防団員大募集！

消防団は普段、自分の職業を持ちながら、災害時に消火・防災活動、避難誘導、警戒活動など地域のみなさんの安心・安全を守っています。しかし現状は、消防団員数は減少傾向にあり、高齢化も進んでいることから、消防団員の確保に問題を抱えております。

安心して暮らす為には、町民の協力はもちろん、地域に住み、地域を知っている消防団員のチカラが必要です。沼田消防団はあなたのチカラを必要としています！

### 入団資格

- ① 沼田町に居住し、又は勤務する者
- ② 年齢18歳以上の者
- ③ 身体強健な男性

### 消防団の主な行事・活動

- 4月 春の火災予防運動
- 7月 沼田消防演習
- 9月 沼田消防合同訓練
- 10月 秋の火災予防運動
- 1月 沼田消防出初式



### 入団に関するお問い合わせ先

【電話35-2050】消防団担当まで



『警報器 あなたの危険 知らせます』

大切な家族や財産を守るため、**住宅用火災警報器**を設置しましょう。



# 沼田警察署あんぜん広場 NumataPolice

TEL 35-3110



## ～ 気を付けて! 青になっても 右左 ～

「春の全国交通安全運動」  
(4月6日から4月15日)が実施されます!

真新しいランドセルや通園カバンを肩に掛けた子供の姿が目につく春の季節を迎えます。

子供達を見かけたから、アクセルを緩めて速度を落とすなど、不意の飛び出しなどに備えましょう。

学校や公園の近くを通るときは、特に慎重な運転をお願いします。

自転車の飲酒運転、二人乗り、並進走行は禁止です。また、夜間は必ずライトをつけましょう。



## 北海道警察官採用試験が始まります

平成25年度の北海道警察官採用試験を実施します。

○第1次試験日 5月12日(日)

○第1次試験合格発表 5月下旬

申し込み書配布開始は3月1日からで、受付は4月1日から4月17日(電子申請は4月12日まで)の間です。

詳しい受験資格や日程については、沼田警察署やお近くの駐在所へお問い合わせ頂くか、北海道警察のホームページでも確認することが出来ます。



## 沼田町の事件・事故の発生状況

### 犯罪の発生状況

(平成25年2月末現在)

|     |       | 侵入窃盗 | 自動車盗 | 車庫荒し | 忍び込み | 器物損壊 | その他 | 合計 |
|-----|-------|------|------|------|------|------|-----|----|
| 沼田町 | 平成25年 | 0    | 0    | 1    | 1    | 0    | 0   | 2  |
|     | 平成24年 | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0  |

### 交通事故の発生状況

町内における交通事故件数

| 人身事故  |   | 物損事故  |    |
|-------|---|-------|----|
| 平成25年 | 0 | 平成25年 | 21 |
| 平成24年 | 0 | 平成24年 | 35 |

(平成25年2月末現在)

町民が町外で第1当事者となった人身事故件数

|       |   |
|-------|---|
| 平成25年 | 0 |
| 平成24年 | 0 |

(平成25年2月末現在)

物損事故の主な原因のワースト3は、前方不注視、ブレーキ操作の不適、後方不注視です。高齢者(65歳以上)の物損事故の発生率は23.8%と高くなっています。

生涯  
学習

ゆめつくる



## 郷土愛を育む「こども交流広場」 異世代交流がポイントです

年度最後の「こども交流広場」が3月4日に沼田小学校を会場に開催されました。今回は「ダンボールでオリジナルのそりをつくろう」ということで、小学校の図工室でそれぞれ思い思いのお尻滑り用のそりを作りました。

今回も、実施にあたっては「こども応援団」の方々5名にもお手伝いいただきました。講師は、橋田賢吾さんにいただきました。

作成中は、異学年で協力しながら作成し、上級生が下級生を優しく教え、上級生がわからないことはこども応援団の方々がサポートしてくれました。完成した後は小学校前の小山（小山といっても、結構急な斜面でした）で勢いよく滑っていました！途中、こども応援団の方々の思いつきの企画「どこまで滑っていけるかゲーム」にも、子供たちは積極的に参加していて、地域の大人と小学生が同じ目線で遊んでいる姿が非常に印象的でした。

今年取り組みはこれで終わりますが、来年度はさらにパワーアップして取り組んでいきたいと思えます。



# 司書のイチオシ!

## 『日本の城』



季節でいえば春になりましたが、まだまだ雪深い北海道。雪が多いと暖かな日差しや、色とりどりの花が恋しくなってきましたね。そこで今回は、一足先に春を感じることができる本を紹介します。

春になると桜の開花予想や名所の案内など、桜に関することが様々な形で取り上げられます。

桜の名所といえば、北海道では函館市の五稜郭・松前町の松前公園・静内町の二十間道路桜並木などがありますが、この他にもあるのはご存じでしょうか。厚岸町の国泰寺・根室市の清隆寺など、たくさん名所があります。

また、先ほど紹介した松前公園と二十間道路桜並木は、日本桜の名所100選にも入っています。

紹介した本には北海道の桜の名所以外にもたくさんの場所が紹介されていて、どの桜も見ごたえがあるものばかりです。

今回紹介した本に載っていないけれども、その土地土地で名所はありますが、まずは本で身近な場所が有名なところを探して見てみるのはいかがでしょうか。そして、雪が溶けたら桜の名所めぐりというのも楽しいと思います。

桜の名所が載っている本は図書館にありますので、図書館に来館された際は、ぜひ手に取ってみてください。

### 新刊図書

#### 《一般書》

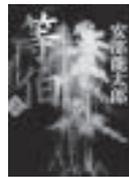
- 「少年院のかたち」 作者：毛利 甚八
- 「華国神記 虚空からの声」 作者：九条 菜月
- 「等伯 上・下」 作者：安部龍太郎
- 「国を蹴った男」 作者：伊藤 潤
- 「母性」 作者：湊 かなえ
- 「敗走記」 作者：水木しげる
- 「一生使えるファッションノート」 作者：榎村さとる
- 「現代用語の基礎知識2013」 自由国民社
- 「4コマちびまる子ちゃん 6巻・7巻」 作者：さくら ももこ
- 「平成25年 理科年表」 国立天文台
- 「おんなの窓 2巻」 作者：伊藤 理佐

#### 《児童書》

- 「仏教のひみつ」 作者：谷 豊
- 「天然ガス開発のひみつ」 作者：山口 育孝
- 「時計のひみつ」 作者：田中 久志
- 「ペットフードのひみつ」 作者：鶴 りつき
- 「ぐうたら道をはじめます」 作者：大西ひろみ

### 新刊図書おすすめ!!

#### 「等伯」 安部 龍太郎



「あなたの絵には真心がある」。養父母の非業の死により故郷を追われ、戦のただなかへ。激動の戦国の世と法華の教えが、画境を高みに誘う。長谷川「等伯」の誕生を骨太に描く傑作長篇。第148回直木賞受賞作。

#### 「国を蹴った男」 伊藤 潤



不条理な世を渡る武器は、気骨と果断。利に生きるか、義に死すか。敗れざる者たちの戦いがここにある。天下に手を伸ばした英雄たちの中で、それぞれ正念場を迎える男たちを描く戦国小説集。

#### 「4コマちびまる子ちゃん 6」 さくらももこ



待ちに待ったまる子の誕生日。しかし家族の反応は…? 全国11紙の新聞で大反響の人気4コマ、待望の第6集! 4か月分のまる子が完全カラーに!!

今月号の赤ちゃんです。みんなすくすく育ってね！



横山ひなたちゃん (長女)  
1月3日生まれ

お父さん 諭  
お母さん ちひろ

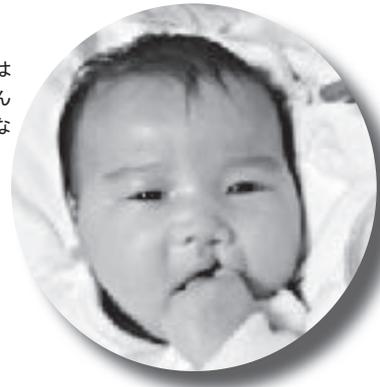
(市内2)



一戸結愛里ちゃん (長女)  
1月6日生まれ

お父さん 邦仁  
お母さん 怜奈

(市内1南)



藤田帆奈ちゃん (三女)  
1月6日生まれ

お父さん 玄気  
お母さん 里奈

(旭町西)



西田颯汰くん (長男)  
1月16日生まれ

お父さん 一貴  
お母さん 美希

(市内2)



森生吹くん (長男)  
1月19日生まれ

お父さん 英明  
お母さん 香織

(市内4)



金子琉聖くん (長男)  
2月7日生まれ

お父さん 太郎  
お母さん 麻矢佳

(市内5)

広報ぬまた 第五六七号

二〇一三年三月二十八日発行 発行者 北海道雨竜郡沼田町長 金平嘉則  
◆まちのどんな情報でも構いませんので、ぜひお聞かせください。編集 総務課広報情報グループ 亀谷・小川 電話〇一六四―三五―二二一

おくやみ

| 氏名      | 月日    | 年齢  | 住所  |
|---------|-------|-----|-----|
| 木村 美雪さん | 2月11日 | 59歳 | 市内7 |
| 太田 深雪さん | 2月12日 | 67歳 | 市1東 |
| 二子 千代さん | 2月15日 | 87歳 | 旭町東 |
| 横山 きささん | 2月19日 | 98歳 | 北竜2 |
| 吉田 正雄さん | 2月20日 | 77歳 | 市1東 |
| 星野 修さん  | 2月20日 | 85歳 | 仲町西 |
| 中山 スミさん | 3月9日  | 88歳 | 旭町東 |
| 藤井 正直さん | 3月10日 | 74歳 | 更 新 |
| 池川 きよさん | 3月11日 | 96歳 | 旭町東 |
| 小西 克仁さん | 3月17日 | 80歳 | 市1北 |

人の動き

人口 **3,514**人 (前月比 Δ10人)  
 (男性 1,658人 女性 1,856人)  
 65歳以上 1,293人 (高齢化率 36.8%)  
 世帯数 1,605戸 (前月比 Δ6戸)  
 ○総人口増減内訳  
 増加…転入: 3人 出生: 1人  
 減少…転出: 4人 死亡: 10人  
 (平成25年2月28日現在)

交通事故死ゼロ

**236**日

継続中!

(平成25年3月1日現在)